

毎日新聞社

埼玉大学社会調査研究センター 有効回収率 61% (1468/2400)

時事問題調査「日本の世論 2015」(寄付つき)

毎日新聞社は、埼玉大学社会調査研究センターと共同で、くらしや外交、憲法などに関する世論調査を実施します。全国の選挙人名簿から、選挙管理委員会の承認を得て無作為に 2400 人の方を選びましたところ、あなた様にご協力をお願いすることになりました。ぜひご意見をお聞かせください。お答えは統計的に処理し、「賛成〇%」といった形で分析しますので、お名前や回答内容が外部に出ることはありません。個人情報、調査終了後速やかに廃棄します。調査結果は 12 月に毎日新聞に掲載する予定です。お忙しいところ恐縮ですが、**11 月 7 日(土)までに同封の封筒(切手不要)でご返送くださいますようお願い申し上げます。**

★この調査はお答えくださった方お一人につき 500 円を、毎日新聞社が社会事業団体へ寄付する「寄付つき世論調査」です。寄付先は最後のページでお選びいただけます。ご協力いただいた方には寄付報告書と新聞記事をお送りします。

お問い合わせ先：毎日新聞社 世論調査室

Tel : 03-3212-1339 / Fax : 03-3211-0891 / E-mail : yoron1920@mainichi.co.jp

必ず封筒の宛名のご本人様がお答えください

当てはまる番号に○をおつけください

問 1 あなたは安倍内閣を支持しますか、支持しませんか、それとも関心がありませんか。(一つだけ番号に○)

- 1. 支持する 40(44)
- 2. 支持しない 39(31)
- 3. 関心がない 19(23)

問 2 あなたはどの政党を支持していますか。(一つだけ番号に○)

- 1. 自民党 35(38)
- 2. 民主党 8(4)
- 3. 公明党 4(4)
- 4. 維新の党 1(3)
- 5. 共産党 3(3)
- 6. おおさか維新の会 4(■)
- 7. 社民党 1(0)
- 8. 生活の党 1(0)
- 9. 次世代の党 0(0)
- 10. 日本を元気にする会 0(■)
- 11. 新党改革 -(-)
- 12. その他 1(0)
- 13. 支持する政党はない 41(43)

■は調査
年に選択
肢なし

問 3 あなたは今の生活に満足していますか。
(一つだけ番号に○)

- 1. 大いに満足している 4 (7)
- 2. ある程度、満足している 58(58)
- 3. あまり満足していない 29(28)
- 4. 全く満足していない 8 (7)

問 4 あなたは現在、どの程度幸福と感じていますか。
(一つだけ番号に○)

- 1. 大いに感じている 9 (12)
- 2. ある程度、感じている 66(64)
- 3. あまり感じていない 21(20)
- 4. 全く感じていない 3 (3)

問 5 10 年後の日本は今より住みやすい国になっていると思いますか、思いませんか。(一つだけ番号に○)

- 1. 思う 10(9)
- 2. 思わない 59(67)
- 3. わからない 31(23)

次のページの問題 6 に進んでください

問6 2度目の安倍内閣が発足してまもなく3年を迎えます。安倍内閣になってからの日本の社会は、どのようなになったと思いますか。(あてはまる番号に一つだけ○)

	おおいに良くなった	少し良くなった	変わらない	少し悪くなった	とても悪くなった
民主的な政治	2	11	48	19	13
暮らし・経済	2	17	44	25	7
日本の国際的地位	4	18	47	19	5
文化・芸術・スポーツ	4	29	54	5	2
医療・介護・福祉	2	10	53	22	7

問7 今の日本社会を以下に挙げる五つの層に分けたとすると、あなた自身はどれに入りますか。(一つだけ番号に○)

1. 上 1(2)
2. 中の上 19(18)
3. 中の下 37(41)
4. 下の上 24(23)
5. 下の下 6(5)
6. わからない 10(10)

問8 あなたは、近所の公園や電車、バスなどでの子どもの声は騒音だと感じますか、感じませんか。(一つだけ番号に○)

1. 騒音だと感じる 7(10)
2. 騒音だとは思わない 71(69)
3. どちらともいえない 20(19)

問9 あなたの世帯では、去年の今ごろと比べて、ひと月に使うお金が増えましたか、減りましたか。(一つだけ番号に○)

1. 増えた 41(48)
2. 減った 19(22)
3. 変わらない 38(29)

問10 あなたの「幸せ」にとって、最も重要なのは次のどれですか。(一つだけ番号に○)

1. 健康であること 51
2. 暮らしていけるお金があること 18
3. 家族や友人がいること 19
4. 社会的地位や評価があること 1
5. 生きがいや夢中になれるものがあること 8

問11 東京都の渋谷区と世田谷区は、男性同士、女性同士の同性カップルを公的に認める制度を作りました。あなたはこの制度を評価しますか、評価しませんか。(一つだけ番号に○)

1. 評価する 42
2. 評価しない 26
3. わからない 29

問12 日本がかかえる社会問題や政策課題の中で、あなたが不安に思っていることがらを選んでください。(いくつでも番号に○)

1. 就職 25(27)
2. 失業 21(22)
3. 所得 36(40)
4. 年金 81(85)
5. 医療 50(49)
6. 教育 26(27)
7. 治安 31(29)
8. 1人暮らし 22(24)
9. インターネット社会 26(24)
10. 原発・エネルギー 39(41)
11. 地球温暖化・異常気象 44(50)
12. 巨大地震 46(47)
13. 自然災害 47(45)
14. 外交 26(25)
15. 憲法改正 33(24)
16. その他 3(3)

次のページの間13に進んでください

問 13 日本国憲法の第9条には次のように書かれています。

「1項」日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

「2項」前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

a) あなたは「1項」を改正すべきだと思いますか。

(一つだけ番号に○)

1. 改正すべきだ 17
2. 改正すべきではない 57
3. わからない 24

b) あなたは「2項」を改正すべきだと思いますか。

(一つだけ番号に○)

1. 改正すべきだ 23
2. 改正すべきではない 46
3. わからない 28

問 14 戦後の日本の繁栄に、今の憲法が果たしてきた役割をどう評価しますか。(一つだけ番号に○)

1. かなり役立った 34
2. ある程度役立った 52
3. あまり役立っていない 9
4. 全く役立っていない 2

問 15 あなたが最も暮らしたいと思う住まい方を選んでください。(一つだけ番号に○)

1. 1人世帯 5
2. 1世代世帯(夫婦だけ) 22
3. 2世代世帯(親と子) 36
4. 3世代世帯(親と子と孫) 32
5. その他 3

問 16 少子高齢化で、15歳から64歳までの生産年齢人口は年々減少していきます。今後、国内の労働力を確保していく上で、あなたは何が最も有効だと思いますか。

(一つだけ番号に○)

1. 出生率の向上をはかる 37
2. 外国からの移民を増やす 3
3. 仕事を持たない人の雇用を促す 47
4. 仕事を持っている人の生産性を上げる 6
5. その他 3

問 17 女性が働きやすい環境をつくるために、政府や企業の取り組みとして、あなたは何が最も重要だと思いますか。(一つだけ番号に○)

1. 配偶者控除の撤廃 5
2. 指導的地位に就く女性の割合を増やす 6
3. 待機児童の解消 21
4. 長時間労働の是正 11
5. 在宅勤務など柔軟な勤務体系の導入 24
6. 産休や育休をとりやすくする 25
7. その他 3

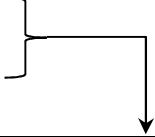
問 18 戦後70年間で、日本の社会はどのようなになったと思いますか。(あてはまる番号に一つだけ○)

	おおいに良くなった	少し良くなった	変わらない	少し悪くなった	とても悪くなった
民主的な政治	19	40	23	8	4
暮らし・経済	30	40	12	10	3
日本の国際的地位	18	42	23	9	2
文化・芸術・スポーツ	27	46	17	2	1
医療・介護・福祉	21	43	17	10	3

次のページの間19に進んでください



問 19 a) 日本の原子力発電所について、あなたの考えに最も近いのは次のどれですか。(一つだけ番号に○)

- | | |
|---------------|----|
| 1. 増やすべきだ | 3 |
| 2. 今のまま維持すべきだ | 30 |
| 3. 減らすべきだ | 39 |
| 4. なくすべきだ | 25 |
- 

「3. 減らすべきだ」「4. なくすべきだ」と答えた方への質問

b) 原発にかわるエネルギーについて、あなたの考えに最も近いのは次のどれですか。(一つだけ番号に○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 太陽光や風力などの再生可能エネルギーを <u>増やす</u> |
| 2. 石油や石炭などの化石燃料を <u>増やす</u> |
| 3. 節電などで電力需要を <u>減らす</u> |
| 4. その他 |

1. 85 2. 1 3. 10 4. 3

問 20 政府は、地方を活性化する「地方創生」の取り組みとして、首都圏の中高年層に地方への移住を促す方針です。あなたはこの方針に賛成ですか、反対ですか。

(一つだけ番号に○)

- | | |
|----------|----|
| 1. 賛成 | 35 |
| 2. 反対 | 23 |
| 3. わからない | 40 |

問 21 現在の日本では、どのような境遇に生まれ育っても、社会的な地位や経済的な豊かさを得るチャンスは平等にあると思いますか。(一つだけ番号に○)

- | | |
|-----------|----|
| 1. 平等にある | 27 |
| 2. 平等にはない | 72 |

問 22 将来、あなたの子どもや孫の世代になっても、社会的な地位や経済的な豊かさを得るチャンスは平等にあると思いますか。(一つだけ番号に○)

- | | |
|-----------|----|
| 1. 平等にある | 26 |
| 2. 平等にはない | 72 |

問 23 あなたは今の天皇に親しみを感じますか、感じませんか。(一つだけ番号に○)

- | | |
|--------------|----|
| 1. 親しみを感じる | 65 |
| 2. 親しみを感じない | 8 |
| 3. どちらともいえない | 26 |

問 24 あなたは、お住まいの都道府県や市区町村の地方議会が、首長や行政へのチェック機能を果たしていると思いますか。(一つだけ番号に○)

- | | |
|------------|----|
| 1. 果たしている | 11 |
| 2. 果たしていない | 43 |
| 3. わからない | 44 |

問 25 日本は戦後、米国との同盟関係を重視してきました。これからの日本はどの国・地域との関係を最も深めていくべきだと思いますか。(一つだけ番号に○)

- | | |
|------------|----|
| 1. 米国 | 54 |
| 2. 中国 | 7 |
| 3. 韓国 | 2 |
| 4. インド | 2 |
| 5. ロシア | 1 |
| 6. 東南アジア諸国 | 19 |
| 7. ヨーロッパ諸国 | 6 |
| 8. その他 | 4 |

問 26 日米安全保障条約について、あなたの考えに最も近いのは次のどれですか。(一つだけ番号に○)

- | | |
|------------------|----|
| 1. これまで以上に強化すべきだ | 13 |
| 2. これまで通り維持すればよい | 58 |
| 3. 将来はなくすべきだ | 11 |
| 4. ただちになくすべきだ | 2 |
| 5. わからない | 15 |

次のページの間 27 に進んでください

問 27 米国、中国、韓国、ロシア各国との関係についてお尋ねします。

a) 四つの国に対し、どの程度「親しみ」を感じますか。それぞれの国について5点満点でお答えください。
(一つだけ番号に○)

親しみを
感じない  親しみを
感じる

米国	1	2	3	4	5
中国	1	2	3	4	5
韓国	1	2	3	4	5
ロシア	1	2	3	4	5

米国 3.7(3.7) 中国 1.8(1.7)

韓国 2.1(2.0) ロシア 1.8.(2.0)

b) 四つの国と日本との10年後の関係は、現在と比べてどう変化していると思いますか。それぞれの国について5点満点でお答えください。(一つだけ番号に○)

悪くなっ
ている  良くなっ
ている

米国	1	2	3	4	5
中国	1	2	3	4	5
韓国	1	2	3	4	5
ロシア	1	2	3	4	5

日米 3.5(3.5) 日中 2.2(2.2)

日韓 2.4(2.3) 日露 2.4(2.5)

問 28 公職選挙法は、国会議員をはじめ、知事や市長、県議会や市議会の議員などの選挙について定めています。次の選挙について、あなたの関心の高い順に1から6までの数字をカッコの中に記入してください。

- () 市区町村議会議員選挙 3.9
- () 市区町村長選挙 3.1
- () 都道府県議会議員選挙 4.2
- () 都道府県知事選挙 3.1
- () 衆議院議員選挙 2.8
- () 参議院議員選挙 3.9

順位平均

問 29 衆議院議員の選挙では、投票する際に「小選挙区」では候補者名を、全国を地域別に分けた「比例代表」では政党名を投票用紙に記入します。あなたはどちらの投票をより重視しますか。(一つだけ番号に○)

- 1. 候補者名を書く「小選挙区」 61
- 2. 政党名を書く「比例代表」 15
- 3. どちらともいえない 22

問 30 衆議院では現在、選挙制度改革について議論されています。これについて、あなたの考えに最も近いのは次のどれですか。(一つだけ番号に○)

- 1. 今のままでよい 30
- 2. 小選挙区の比重を増やすべきだ 22
- 3. 比例代表の比重を増やすべきだ 5
- 4. 小選挙区だけにすべきだ 17
- 5. 比例代表だけにすべきだ 2
- 6. 中選挙区制に戻すべきだ 14
- 7. その他 5

問 31 衆議院議員の選挙では、「小選挙区」の候補者が「比例代表」でも重複して立候補でき、小選挙区で落選しても、比例代表で復活当選できます。重複立候補について、あなたの考えに近いのはどちらですか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 小選挙区で落選した候補者が、比例代表で救済されるのは良いことだ 10
- 2. 小選挙区で落選したのに、議員になれるのはおかしい 68
- 3. わからない 20

次のページの質問に進んでください



◆最後に、今回の調査結果を統計的に処理するために
いくつかお伺いします。

あなたは男性ですか、女性ですか。(一つだけ番号に○)

1. 男性 46(48)
2. 女性 54(52)

あなたは何十代ですか。(一つだけ番号に○)

1. 20代 10(10)
2. 30代 13(12)
3. 40代 19(18)
4. 50代 16(16)
5. 60代 20(21)
6. 70代 23(15)
7. 80代 6(8)
8. 90代 1
9. 100歳以上 0

14年調査は80歳以上、
15年調査は100歳以上

あなたの主たるご職業は何ですか。(一つだけ番号に○)

- 下の質問に進んでください
1. お勤め 47(48)
 2. 自営業主、自由業者 8(10)
 3. 家族従業 2(2)
 4. 農業・林業・漁業 2(■)
 5. 専業主婦(夫) 16(14)
 6. 学生 2(2)
 7. その他 3(2)
 8. 仕事をしていない 19(20)

「1. お勤め」「2. 自営業主、自由業者」「3. 家族従業」
「4. 農業・林業・漁業」と答えた方への質問

あなたは次のどれにあてはまりますか。

(一つだけ番号に○)

1. 経営者、役員、管理職 20(21)
2. 正社員、正職員 46(42)
3. パート、アルバイト、契約社員、
臨時社員、嘱託社員 28(29)
4. 派遣社員 2(3)
5. その他 3(4)

あなたの世帯の年収合計(昨年1年間分)についてお答えください。(一つだけ番号に○)

1. 300万円未満 36(34)
2. 300万円以上、600万円未満 39(38)
3. 600万円以上 21(23)

あなたにはお子さんがいますか。過去にいた方は「いる」とお答えください。(一つだけ番号に○)

1. いる 71(72)
2. いない 28(27)

あなたの今の住まい方を選んでください。
(一つだけ番号に○)

1. 1人世帯 14
2. 1世代世帯(夫婦だけ) 26
3. 2世代世帯(親と子) 46
4. 3世代世帯(親と子と孫) 12
5. その他 3

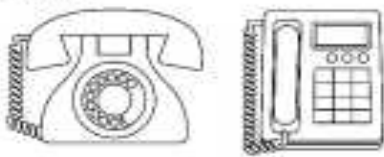
あなたのお住まいの形態についてお答えください。
(一つだけ番号に○)

1. 賃貸 22(21)
2. 持ち家 75(74)
3. それ以外 3(2)

次のページの質問に進んでください

あなたのご自宅にある通信・通話・情報機器はどれですか。(いくつでも番号に○)

1. 固定電話



2. 携帯電話



3. スマートフォン



4. タブレット端末



5. パソコン



固定	81 (82)
携帯	64 (67)
スマホ	61 (53)
タブレット	26 (20)
パソコン	66 (65)

あなたは家から電話をかける時、主に固定電話を使いますか、携帯電話やスマートフォンを使いますか。

(一つだけ番号に○)

1. 固定電話	33 (41)
2. 携帯電話・スマートフォン	64 (55)
3. 電話をかけない	1 (2)

あなたは普段パソコンやスマートフォンでインターネットを使用する際に、何をしますか。(いくつでも番号に○)

1. 情報の検索や収集	67
2. 映像や音楽を視聴する	34
3. 人とのコミュニケーション	50
4. 買い物	33
5. ゲーム	22
6. インターネットは使用しない	17

「3. 人とのコミュニケーション」と答えた方への質問

コミュニケーションには何を利用しますか。

(いくつでも番号に○)

1. メール	43
2. フェイスブック	13
3. ツイッター	7
4. ライン (LINE)	34
5. インスタグラム	4
6. ミクシィ	2
7. その他	2

次のページの質問に進んでください

寄付についてお答えください

この調査は、**社会事業団体への寄付とセット**になった新しい形の世論調査です。調査へのご協力を社会貢献につなげようと、2013 年より実施しています。お答えくださった方お一人につき 500 円を、**毎日新聞社が社会事業団体に寄付**いたします。

寄付先の団体は、あなた様にお選びいただけます。下記の選択肢のなかから、**一つだけ選んで番号に○をおつけください**。後ほど寄付報告書と、調査結果を掲載した毎日新聞の記事をお送りします。お選びいただけなかった方の分は、あしなが育英会と日本赤十字社へ分割して寄付とさせていただきます。趣旨をご理解くださいますよう、何とぞお願い申し上げます。

1. あしなが育英会

35 (54)

<http://www.ashinaga.org/>

災害や病気などで親を失った遺児への奨学金貸与、遺児の心のケア、遺児が住める学生寮の運営、アフリカ遺児の教育支援などの活動をしています。

2. 日本赤十字社

19 (■)

<http://www.jrc.or.jp/>

国内外の人々の命と健康・尊厳を守るために、災害救護や国際活動をはじめ救急法などの講習普及・医療・献血・社会福祉事業など幅広い活動をしています。

3. 毎日新聞東京社会事業団

12 (23)

<http://www.mainichi.co.jp/shakaijigyo/>

東日本大震災の遺児への奨学金支給、チャリティーコンサートによる小児がん征圧募金、海外の紛争や飢餓の難民救援、障害児キャンプなどの活動をしています。

4. 寄付ではなく謝礼

20 (■)

寄付のかわりに、お答えくださった方に500円の図書カードをお送りします。

ご意見やご要望があれば、下の余白にご記入ください。

■は調査年に選択肢なし

ご協力ありがとうございました。ご回答された日付をご記入ください。(月 日)

この回答用紙は、**11月7日(土)までに返信用封筒(切手不要)に入れ、ご返送ください。**

このバーコードは集計を匿名で行うために必要なものです。

寄付報告書

皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

毎日新聞社と埼玉大学社会調査研究センターが昨年秋に共同実施した郵送世論調査「日本の世論2015」にご協力くださり、誠にありがとうございました。調査結果を12月23日(水)の毎日新聞朝刊に掲載しましたので、新聞記事をお送りいたします。

この世論調査は、ご回答者に謝礼(500円の図書カード)を贈る代わりに、謝礼相当額を社会事業団体に寄付する「寄付つき世論調査」という仕組みで、2013年から毎年実施しています。前回までの寄付先「あしなが育英会」「毎日新聞東京社会事業団」に、今回は「日本赤十字社」を加えたほか、「寄付ではなく謝礼」という選択肢も新たに設け、寄付先の団体名か謝礼かをお選びいただきました。寄付先を選択された方の人数に応じ、調査終了後、毎日新聞社が各団体へ寄付いたしました。寄付先を選ばれなかった方の分は「あしなが育英会」と「日本赤十字社」に分割して寄付させていただきました。

寄付先と寄付額は以下の通りです。

「あしなが育英会」	32万3500円
「日本赤十字社」	19万7500円
「毎日新聞東京社会事業団」	9万500円

寄付先を選ばれた方には該当団体からのお礼状を、謝礼を選ばれた方には図書カードを同封いたしました。どちらも選ばれなかった方には、寄付報告書と新聞記事のみお送りしております。どうぞご確認ください。

以上、ご報告申し上げます。

2016年1月吉日

〒100-8051

東京都千代田区一ツ橋1-1-1

毎日新聞東京本社世論調査室

室長 平田 崇浩